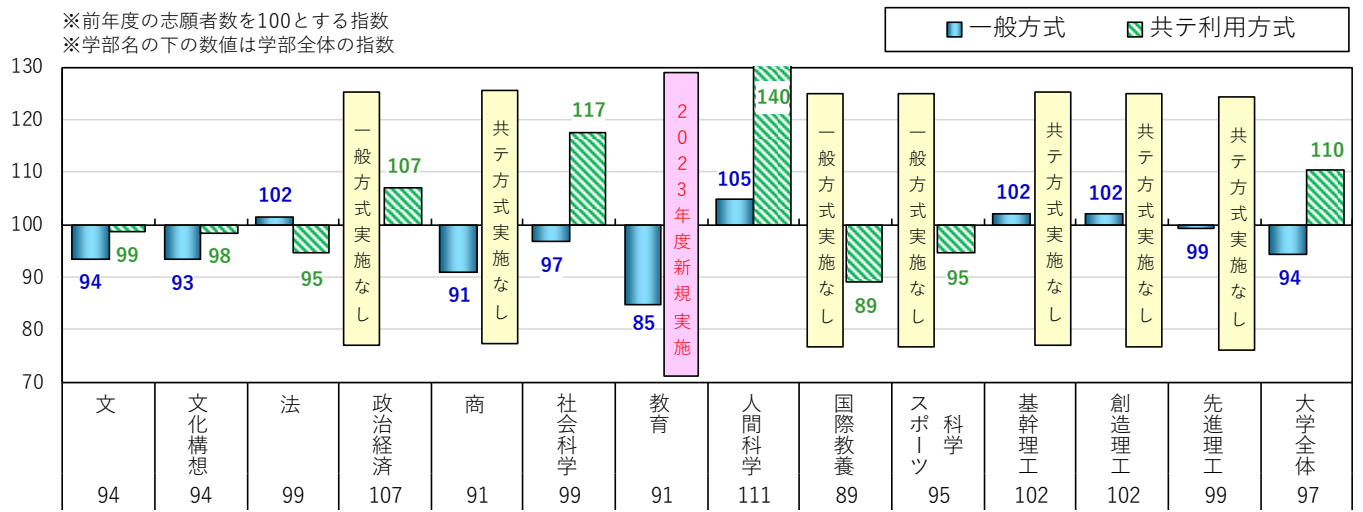


早稲田大：大学全体では 3 年連続で志願者数 10 万人未満 一般：-4,502 人 共テ：+1,538 人



主な入試変更点

選抜方法：教育<共テ併用(C方式)>…新規実施
 (理/生物学)<共テ併用(D方式)>…新規実施
 (理/生物学)<一般・理科系(B方式)>…廃止
 (理/地球科学)<一般・理科系(B方式)地学募集枠>…廃止
 (教育/初等教育学)<一般・理科系(B方式)>…廃止

入試科目：教育(英語英文、国語国文、社会科、複合文化、教育)<一般・文科系(A方式)>…歴公の選択から政経除外
 (理、数、複合文化、教育/初等教育学)<一般・理科系(B方式)>…理科の選択から生、地学除外

募集人員：教育(英語英文)…<一般・文科系(A方式)>80人→<一般・文科系(A方式)>80人、<共テ併用(C方式)>15人
 (国語国文)…<一般・文科系(A方式)>80人→<一般・文科系(A方式)>80人、<共テ併用(C方式)>15人
 (社会科)…<一般・文科系(A方式)>145人→<一般・文科系(A方式)>140人、<共テ併用(C方式)>25人
 (理/生物学)…理全体で50人 ※理/地球科学の地学選択者募集枠「若干名」を含む
 →<共テ併用(C方式)>15人、<共テ併用(D方式)>10人
 (理/地球科学)…理全体で50人 ※理/地球科学の地学選択者募集枠「若干名」を含む
 →<一般・理科系(B方式)>20人、<共テ併用(C方式)>5人
 (数)…<一般・理科系(B方式)>45人→<一般・理科系(B方式)>45人、<共テ併用(C方式)>10人
 (複合文化)…{<一般・文科系(A方式)>+<一般・理科系(B方式)>}40人
 →{<一般・文科系(A方式)>+<一般・理科系(B方式)>}40人、<共テ併用(C方式)>10人
 (教育/教育学)…<一般・文科系(A方式)>100人→<一般・文科系(A方式)>95人、<共テ併用(C方式)>20人
 (教育/初等教育学)…<一般・文科系(A方式)>20人→<一般・文科系(A方式)>20人、<共テ併用(C方式)>5人

COMMENT ※()内の数値は志願者数の前年度対比指数

大学全体では、2,964人(97)のやや減少で、志願者数は3年連続で10万人を下回った。方式別では、一般方式は4,502人(94)のやや減少。共通テスト利用方式は1,538人(110)の増加。いずれも前年度の反動と教育での共通テスト併用方式の新規導入の影響。教育を除いた12学部合計では、一般方式(96)、共通テスト利用方式(104)と増減率は大学全体より小さかった。

<一般方式>

- 文(94)は、3年連続増加の反動は小さく、やや減少。方式別では、<英語4技能>(92)が2017年度の導入以降で初めて減少。
- 文化構想(93)は、2年連続増加の反動は小さく、やや減少。方式別では、<英語4技能>(90)が2017年度の導入以降で初めて減少。
- 法(102)は、3年連続で前年度並。志願者数は4年連続4,700人台。
- 商(91)は、2年ぶりに減少で、志願者数は11,000人を下回った。
- 社会科学(97)は、前年度やや増加の反動でやや減少、志願者数は9,000を下回った。
- 教育(85)は、前年度増加の反動と廃止された募集単位があったことで大幅減少。学科・専攻・専修別では、増加は(教育/初等教育学)(142)、(教育/教育心理学)(104)の2つのみ。一方で、(教育/生涯教育学)(53)はほぼ半減、(英語英文)(81)、(社会科学/公共市民学)(84)、(複合文化)(85)は大幅減少。
- 人間科学(105)は、2年連続でやや増加。学科別では、(人間環境科学)(107)、(健康福祉科学)(106)はやや増加、(人間情報科学)(102)は前年度並。
- 基幹理工(102)は、前年度やや増加の反動はなく前年度並。学系別では、(学系III)(112)は3年連続増加、(学系I)(83)は前年度大幅増加の反動で大幅減少。(学系II)(103)はやや増加で、3年ぶりに志願者数3,000人を上回った。
- 創造理工(102)は、微減だが2年連続増加。学科別では、(環境資源工)(117)は3年連続減少の反動で大幅増加。(社会環境工)(109)は2年連続増加。(総合機械工)(102)、(建築)(101)は前年度並。一方で、(経営システム工)(92)は3年連続減少。
- 先進理工(99)は、前年度の微増だが7年ぶりの増加から再び微減。学科別では、(応用物理)(120)が2年連続大幅増加。(生命医科学)(106)は2年連続大幅減少の反動は小さくやや増加。一方で、(化学・生命化)(87)は前年度増加の反動で減少。

<共通テスト利用方式>

- 文(99)は、微減だが3年連続減少。2021年度に<共テのみ>を廃止、現行の<+一般>(99)のみの比較では2年連続減少。
- 文化構想(98)は、微減だが5年連続減少。2021年度に<共テのみ>を廃止、現行の<+一般>(98)のみの比較では2年連続減

少。

○**法(95)**は、やや減少で2年連続減少。

○**政治経済(107)**は、全ての募集単位を共通テスト利用方式に変更して3年目だが、前年度減少の反動でやや増加。方式別では、<共テのみ>(119)は3年連続減少の反動で大幅増加。学科別では、(政治)(121)、経済(120)がいずれも大幅増加。導入3年目の<共テ併用>(99)は微減だが2年連続減少。学科別では、(国際政治経済)(107)は2年連続やや増加。一方で、(政治)(91)は減少。

○**社会科学(117)**は、前年度大幅減少の反動により大幅増加。前年度の増減による反動が継続。

○**教育**は、新規に全学科・専攻・専修の<共テ併用(C方式)>、(理/生物学)に<共テ併用(D方式)>を導入。学部全体の志願者数は921人で、志願倍率は7.1倍だった。

○**人間科学(140)**は、2年連続大幅減少の反動で大幅増加。学科別では、(健康福祉科学)(184)は激増、(人間環境科学)(127)、(人間情報科学)(122)も大幅増加。

○**国際教養(89)**は、系統への低い人気から2年連続減少。

○**スポーツ科学(95)**は、前年度増加の反動は小さくやや減少。方式別では、<競技歴>(82)は大幅減少、<共テのみ>(96)はやや減少で4年連続減少、<+小論文>(98)は前年度並。